

図 24.22 点状角質融解症 (pitted keratolysis)

診断・検査

Wood 灯照射により，病変部の一部あるいは全体が紅色〔サング色 (coral red)〕に光る．これは菌が産生するコプロポルフィリンⅢによる．セロテープで剥がした鱗屑をグラム染色して検鏡すると，グラム陽性の短桿菌が観察される．趾間に生じたものについては，足白癬の合併が多いため，KOH 直接検鏡法も行う．

治療

イミダゾール系抗真菌薬外用，エリスロマイシン内服など．

3. 点状角質融解症 pitted keratolysis

Corynebacterium 属などが角質を融解する酵素を産生するために生じる．足底に直径 5mm 程度の陥凹が多発，融合する(図 24.22)．夏季に多汗に関連して発症することが多い．悪臭を伴う．制汗剤やクリンダマイシン外用などが治療として用いられる．

4. 猫ひっかき病

cat-scratch disease, cat-scratch fever ★

グラム陰性桿菌 *Bartonella henselae* 感染症で，若年者に好発する．ネコに咬まれる，舐められる，引っかかる，あるいはノミによる媒介で感染する．数日～2 週間の潜伏期を経て，感染部位に直径 3～5 mm の紅色丘疹や小水疱が出現し，さらに 1～3 週間には所属リンパ節が有痛性に腫脹し，ときに膿瘍化する．発熱や頭痛などの全身症状を伴う場合がある．通常は数週～数か月で自然治癒する．遷延する場合はセフェム系やテトラサイクリン系，マクロライド系などの抗菌薬を内服する．

5. 放線菌症 actinomycosis

症状・分類

病変部位によって，頸部・顔面放線菌症，胸部放線菌症，腹部放線菌症の 3 型に分類されるが，^う齧歯などを契機に発症し皮膚病変を伴う頸部・顔面放線菌症が約半数を占める．残り 2 型は内臓に病変を有するもので，瘻孔を形成して皮膚に到達しない限り皮膚科で扱われることはない．

ヒトの口腔，扁桃窩，歯垢に常在するグラム陽性桿菌の放線菌（主に *Actinomyces israelii*）が，軽微な外傷などから侵入して皮膚病変を形成する．発赤や腫脹，硬結で始まり，暗赤色



図 24.23 放線菌症 (actinomycosis)
下口唇の小結節．切除部から放射菌が確認された．

の皮下結節となる(図 24.23)。ところどころ軟化し、膿瘍や瘻孔が形成され、長期間にわたって膿汁を排泄する慢性化膿性肉芽腫性病変を生じる。発熱や疼痛は軽微であることが多く自覚症状に乏しいが、咀嚼筋に病変が及ぶと開口障害が生じる。

病理所見

膿瘍と線維化を伴う炎症性肉芽腫性病変をみる。特異的な所見として、膿瘍内に菌塊〔顆粒(granule, Drüse)]を認める(図24.24)。

鑑別疾患・治療

ノカルジア症、外歯瘻や炎症性類表皮嚢腫などを鑑別する必要がある。治療はペニシリンなどの抗菌薬内服。

6. 外歯瘻 がいしろう external dental fistula

齲歯、歯槽骨炎、顎嚢胞感染などが進行した結果、直上付近の皮膚に瘻孔を形成し、膿汁を外部に排出している状態である(図 24.25)。歯科的根治療法を要する。類表皮嚢腫などの皮下腫瘍、放線菌症などと誤診されることがある。頬部や下顎の繰り返し発赤や排膿をみたら、本症を疑い X 線検査(オルソパントモグラフィー)などの画像診断を施行する。

7. ノカルジア症 nocardiosis ★

症状

主に *Nocardia asteroides* などが原因菌となる。皮膚病変は形態から3つに大別される。足に皮下硬結を形成するノカルジア菌腫、膿疱や皮下膿瘍を形成する限局性皮膚ノカルジア症、そしてリンパ管に沿って病変が拡大する皮膚リンパ型ノカルジア症である。また、肺ノカルジア症から血行性に菌が散布され、全身に紅色結節などを形成することもある。いずれも AIDS などの免疫不全者に日和見感染として生じる。菌腫(mycetoma)については25章 p.543を参照。

検査所見・診断・治療

膿汁中の顆粒を採取し、Sabouraud サブローブドウ糖寒天培地などで培養する。あるいは、皮膚生検により菌を証明する。骨 X 線撮影にて骨病変を評価する。ST 合剤、ミノサイクリン、ペニシリンなどのうち、最も感受性の高い薬剤を選択して投与する。治療は数か月続ける。薬剤がすべて無効である場合や病変が骨まで達している場合には外科的切除を行う。

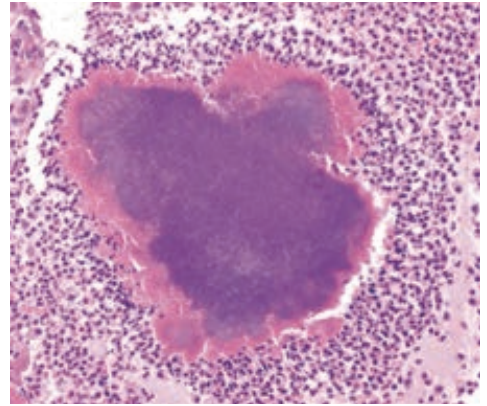


図 24.24 放線菌症の病理組織像
微小膿瘍内に認められた菌塊〔顆粒(granule, Drüse)].



図 24.25 外歯瘻 (external dental fistula)
下顎部に生じた瘻孔。齲歯から歯根炎を起こし皮膚に瘻孔を起こしている。